

令和3年度利用料金収入実績

公園施設名:都田公園 庭球場

月	施設使用料	キャンセル料金	小計	その他施設 (シャワー・ロッカー)	利用料金合計
4月	965,800	2,200	968,000	0	968,000
5月	1,112,100	8,800	1,120,900	1,500	1,122,400
6月	1,184,150	8,800	1,192,950	0	1,192,950
7月	1,189,100	11,000	1,200,100	0	1,200,100
8月	861,300	13,200	874,500	0	874,500
9月	855,800	17,600	873,400	0	873,400
10月	529,100	0	529,100	0	529,100
11月	1,014,200	11,000	1,025,200	0	1,025,200
12月	966,900	13,200	980,100	0	980,100
1月	963,600	6,600	970,200	1,000	971,200
2月	874,500	4,400	878,900	0	878,900
3月	1,151,700	8,800	1,160,500	400	1,160,900
計	11,668,250	105,600	11,773,850	2,900	11,776,750

公園施設名:都田公園 運動広場

月別	施設使用料	キャンセル料金	小計	その他施設 (シャワー・ロッカー)	利用料金合計
4月	107,900	0	107,900	—	107,900
5月	111,800	2,600	114,400	—	114,400
6月	89,700	2,600	92,300	—	92,300
7月	113,100	5,200	118,300	—	118,300
8月	71,500	2,600	74,100	—	74,100
9月	44,200	5,200	49,400	—	49,400
10月	54,600	0	54,600	—	54,600
11月	97,500	2,600	100,100	—	100,100
12月	88,400	2,600	91,000	—	91,000
1月	100,100	0	100,100	—	100,100
2月	78,000	0	78,000	—	78,000
3月	48,100	0	48,100	—	48,100
計	1,004,900	23,400	1,028,300	—	1,028,300

利用料金収入計 12,805,050

※利用料金収入計は自主事業での施設使用料収入を含む。

令和3年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率

公園施設名:都田公園 庭球場

月別	利用回数	稼働率
4月	490	98%
5月	534	96%
6月	606	97%
7月	602	96%
8月	411	77%
9月	396	84%
10月	265	53%
11月	498	94%
12月	448	94%
1月	454	96%
2月	431	98%
3月	560	98%
計	5,695	90%

公園施設名:都田公園 運動広場

月別	利用回数	稼働率
4月	45	49%
5月	48	48%
6月	36	37%
7月	46	49%
8月	30	32%
9月	19	23%
10月	25	27%
11月	44	47%
12月	40	48%
1月	43	50%
2月	32	40%
3月	19	58%
計	427	42%

令和3年度公園利用状況

施設:都田公園

月別	有料施設含む	公園全体の利用人数		備考
		(有料施設内訳)		
		庭球場	運動広場	
4月	5,344	2,473	994	
5月	5,588	2,775	1,006	
6月	5,905	3,227	835	
7月	5,416	3,070	976	
8月	4,233	2,039	647	
9月	4,666	2,112	410	
10月	5,635	1,249	416	
11月	7,289	2,539	1,069	
12月	6,529	2,183	1,308	
1月	7,422	2,145	1,374	
2月	7,245	1,961	1,199	
3月	6,845	2,647	406	
年間合計	72,117	28,420	10,640	

施設:都田公園 庭球場

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月	受付時に 確認	490	0	490
5月		534	0	534
6月		606	0	606
7月		602	0	602
8月		411	0	411
9月		396	0	396
10月		265	0	265
11月		498	0	498
12月		448	0	448
1月		454	0	454
2月		431	0	431
3月		560	0	560
年間 合計			5,695	0

施設:都田公園 運動広場

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月	受付時に 確認	45	0	45
5月		48	0	48
6月		36	0	36
7月		46	0	46
8月		30	0	30
9月		19	0	19
10月		25	0	25
11月		44	0	44
12月		40	0	40
1月		43	0	43
2月		32	0	32
3月		19	0	19
年間 合計			427	0

業務の第三者委託実績

施設: 都田公園

業務	内容	再委託先及び金額	年回数	実施年月日	評価	対応状況
夜間警備	・ 夜間の緊急時対応 (職員常駐時間外)	京浜警備保障(株)	通年	4月1日～ 3月31日	B	—
		¥ 19,800				
管理棟機械警備	・ 機械警備作動時対応他	京浜警備保障(株)	通年	4月1日～ 3月31日	B	—
		¥ 132,183				
AED設置	・ AED設置及び消耗品交換	京浜警備保障(株)	通年	4月1日～ 3月31日	B	—
		¥ 74,580				
放送設備点検	・ 放送設備の点検清掃	株エムテック・メディア・ジャパン	1回	12月17日	B	—
		¥ 49,500				

※評価について : S(極めて優秀)、A(優秀)、B(普通)、C(不良)

令和3年度修繕実績

施設:都田公園

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または 直営かの記載	対応状況
R3.6.28	ホワイトボード	¥ 9,999	直営	修繕対応
R3.10.27	運動広場 外周フェンス	¥ 50,625	畑中工業(株)	修繕対応
R3.10.30	テニスコート 白帯・センターベルト	¥ 82,620	直営	修繕対応
R3.12.5	EVERNEW スーパーライン引き B765S	¥ 26,398	直営	修繕対応
R4.1.29	スパイクマット	¥ 33,037	直営	修繕対応
R4.2.8	テニスコート人工芝	¥ 553,500	日本体育(株)	修繕対応
R4.2.10	格子柵	¥ 90,445	直営	修繕対応
R4.3.30	集草機 ハスクバーナースイーパー	¥ 58,080	(有)戸塚農機	部品交換対応

※ 調査費や打合せ等にかかった費用及び労務費は含まれていません

令和3年度増減備品一覧

施設:都田公園

品名	形状・その他	単価(円)	購入		破棄		増減数	増減理由
			数量	年月日	数量	年月日		
ホワイトボード (Ⅰ類)	90cm× 120cm	¥ -	-	-	1	R3.6.28	-1	経年劣化により破棄。
ホワイトボード (Ⅱ類)	90cm× 120cm	¥ 9,999	1	R3.6.28	-	-	1	使用備品の経年劣化に伴い代用品を購入。
ラインカー (Ⅱ類)	EVERNEW スーパーライン 引き B765S	¥ 13,199	2	R3.12.5	-	-	2	使用備品の経年劣化に伴い代用品を購入。
スパイクマット (Ⅱ類)	山崎産業 ユニスパイク泥 落としマット (大) F-24-2	¥ 16,518	2	R4.1.29	-	-	2	使用備品の経年劣化に伴い代用品を購入。

苦情対応報告

施設:都田公園

	年月日	内容及び苦情者		対応結果
1	R3.4.16	ベンチ周辺での喫煙と駐車場入り口の誘導路での縦列駐車について禁止対応をしてほしいと苦情。	庭球場利用者	周囲への配慮のポスター掲示やカラーコーンの設置、受付時の注意喚起を実施。
2	R4.1.6	平日と土日で駐車場の込み具合が異なるため、料金に差をつけるべきと陳情。	公園利用者	近隣駐車所などの状況を鑑み、金額を変更する計画はない旨を回答。
3	R4.2.18	庭球場周辺での喫煙に対し、全面禁煙か喫煙場所を作ったほうがいいと陳情。	庭球場利用者	禁煙や喫煙所設置は対応が難しいため、当面施設の利用受付時に注意喚起を予定と回答。

事故対応

施設:都田公園

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	-	今年度該当なし	

市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

施設: 都田公園

① 自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ

事業の提案、実施に際しては、

- 公平・公正に利用者の声を把握して管理運営に反映すること。
- 誰もが安心して安全、快適に利用できる環境とプログラムを提供すること。

以上の2点を軸にしなが、利用者サービスの向上と利用促進についての事業を検討しました。

② 市民サービス向上の取組の考え方

これまでに培った経験から、公園の実際の特性やニーズを分析し、もともと公園が持っている「個性(魅力)」をさらに引き出す為、当団体が公園管理運営をしていく上での指針として、テーマを設定しました。「個性」を伸ばすことで、より利用者の皆様のニーズに応えるとともに、さらに親近感や興味を持っていただくことができると考えました。

都田公園は、イベントを開催するにも資源が少なく、利用者も施設利用者が大半を占めるため、スポーツ施設を利用する企画は成立しますが、それ以外の環境や自然を感じてもらいイベントは成立しにくい、極端に小規模になってしまうのが現状です。しかし、公園の周囲の環境は緑が多く、都筑区でも「緑と水の散歩道」に指定されているほどです。そこで、そういった立地条件を利用して一緒に魅力を高めていこうという思いから「小資源・借資源」というテーマとしました。

③ 利用促進の取組み、利用者支援等の取組みについて

有料施設でサッカー教室およびテニス教室の開催などを行うことで、施設の稼働率の増加や安定化に取り組みました。また、有料施設の予約者以外の利用者の誘致として、月に1度運動広場の無料開放の実施、季節のイベントに絡めて児童を対象にしたお楽しみイベントなどを開催するなどし、利用者層の拡大に努めました。その他にも自然観察会、寄せ植え教室など、様々な世代を対象とした取組を行い、公園利用の促進に努めました。

利用者支援としては、スポーツ利用の方が多いため、夏季の熱中症対策としてミストシャワーの設置を行ったほか、災害時に飲料を提供できる災害ベンダー機能搭載の自動販売機設置や、公園パンフレット配布など公園機能の充実にも努めました。また、公園で使用して廃棄予定のテニスボールを近隣小学校へ寄付し、机等の突起カバーとして使っていただくなど、地域の活動への協力にも取り組みました。

④ 指定管理者が課題に感じている公園運営改善策

都田公園での管理を通じて、課題に感じたことには以下のことが挙げられます。次年度はそれぞれの事柄を解決するための取組を行っていきます。

■ 新しい利用者層の誘致

都田公園は面積の多くを駐車場や有料施設が占め、公園利用者は有料施設の利用者がほとんどとなっています。そのため、公園をより活性化するために新しい利用者層の誘致に努めています。児童など普段の利用が少ない利用者層が公園を訪れるきっかけとなるように、運動広場の一般開放を行い定期的に遊び場を提供しています。それに加え、新規で竹ぼうくりなどの遊び道具の提供を行い、手ぶらでも遊びにきやすいようにしました。また、児童を対象に季節に合わせてハロウィンのお楽しみイベントを行ったところ、多くの児童に公園を訪れていただけました。次年度は花壇ボランティアの募集や新規のイベントなどを行い、引き続き新たな利用者層の誘致に取り組んでいきます。

■ 公園テーマに関連した取組拡充

公園のテーマとして、近隣から資源を借りて公園や近隣を活性化させるということを目指しており、実施がルール上困難なものもありますが、横浜市と協議をしながら当初予定していたものの中で実現ができるものを行っています。現在は観察会系イベントの際に園内だけでなく近隣の公園や市民の森に足を運び、地域の自然を学んでいただいたり、近隣の市民の森からいただいた間伐した竹を用いて七夕飾りを作るなどしています。次年度は現在行っている取組を継続しながら、新しい資源や利用方法を検討し、活用していきます。

■ 植栽帯の枯損などによる抜け

園内のツツジなどの中低木の植栽帯には、様々な理由で枯れ、不自然な隙間ができてしまっている箇所があります。今年度は横浜市の事業の一環で行われた苗木の配布事業からツツジやサツキの苗木を譲り受け植栽帯へ捕植したほか、昨年度から引き続き園内の中低木を使った挿し木での捕植用の苗を育成中です。今後も取組を続け、植栽帯の復活を行っていきます。

収支決算書(指定管理料のみ)

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	12,760,518	0	12,760,518	12,760,518	0	
利用料金収入	12,000,000	0	12,000,000	12,295,050	-295,050	
自主事業収入	800,000	0	800,000	526,000	274,000	
横浜市による運営支援(休館期間等)	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	123,407	-123,407	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計	25,560,518	0	25,560,518	25,704,975	-144,457	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	20,503,000	0	20,503,000	20,497,194	5,806	
給与・賃金	20,103,000	0	20,103,000	20,068,211	34,789	
社会保険料	0	0	0	0	0	
通勤手当	400,000	0	400,000	428,268	-28,268	
健康診断費	0	0	0	715	-715	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	847,000	0	847,000	948,736	-101,736	
旅費	0	0	0	5,403	-5,403	
消耗品費	170,000	0	170,000	126,193	43,807	
会議賄い費	0	0	0	8,734	-8,734	
印刷製本費	50,000	0	50,000	16,226	33,774	
使用料及び賃借料	197,000	0	197,000	187,740	9,260	
(横浜市への支払い分)	124,000	0	124,000	113,160	10,840	
(その他)	73,000	0	73,000	74,580	-1,580	
備品購入費	0	0	0	0	0	
図書購入費	0	0	0	1,729	-1,729	
施設責任賠償保険	50,000	0	50,000	46,880	3,120	
職員等研修費	0	0	0	10,495	-10,495	
振込手数料	5,000	0	5,000	4,040	960	
リース料	375,000	0	375,000	538,000	-163,000	AED設置委託74,580
手数料	0	0	0	3,296	-3,296	
地域協力費	0	0	0	0	0	
自主事業費	230,000	0	230,000	283,961	-53,961	
管理費総合計	21,580,000	0	21,580,000	21,729,891	-149,891	
光熱水費合計	1,870,000	0	1,870,000	2,772,046	-902,046	
光熱水費(電気)	970,000	0	970,000	1,120,691	-150,691	
光熱水費(ガス)	160,000	0	160,000	20,805	139,195	
光熱水費(水道)	390,000	0	390,000	876,167	-486,167	
光熱水費(下水道)	350,000	0	350,000	754,383	-404,383	
清掃費	360,000	0	360,000	257,400	102,600	
修繕費	700,000	0	700,000	673,615	26,385	
機械警備費	151,000	0	151,000	132,183	18,817	機械警備費132,183
施設保全費	412,000	0	412,000	650,115	-238,115	
空調衛生設備保守	0	0	0	0	0	
消防設備保守	0	0	0	0	0	
電気設備保守	50,000	0	50,000	0	50,000	
害虫駆除清掃保守	0	0	0	0	0	
その他保全費・園地管理費	362,000	0	362,000	650,115	-288,115	夜間巡視・放送設備69,300
共益費(合築等の場合)	0	0	0	0	0	
公租公課	0	0	0	25	-25	
公租公課(事業所税)	0	0	0	0	0	
公租公課(消費税)	0	0	0	0	0	
公租公課(印紙税)	0	0	0	25	-25	
その他公租公課	0	0	0	0	0	
事務経費	240,000	0	240,000	252,482	-12,482	
事務経費(本部分)	10,000	0	10,000	17,082	-7,082	
事務経費(当該施設分)	230,000	0	230,000	235,400	-5,400	
その他経費(当該公園分)	250,000	0	250,000	468,000	-218,000	
支出合計	25,563,000	0	25,563,000	26,935,757	-1,372,757	
差引	-2,482	0	-2,482	-1,230,782	1,228,300	

設置管理許可収入合計	10,280,000	0	10,280,000	11,770,881	-1,490,881	駐車場収入、自動販売機収入
設置管理許可支出合計	8,970,000	0	8,970,000	11,631,386	-2,661,386	駐車場支出、自動販売機支出
差引	1,310,000	0	1,310,000	139,495	1,170,505	

運営目標・実績報告

施設: 都田公園

目標設定の視点	管理目標	目指す管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取組 (改善計画)
業務運営1 (達成目標、運営業務の実施方針)	・公園の利害関係者に対してバランスを取りながら、公園が持っている「個性(魅力)」を引き出し、より親しみやすく、興味を引くような公園にする。	・それぞれの利害関係者に応じた取組を2つ以上行う。 ・公園の特徴をさらに引き出す為に、公園管理運営の指針として、公園の特徴を踏まえて設定したテーマに沿った事業を実施する。	・利害関係者への取組を2つ以上行い、その内部評価として行っている「Y Park Star」では5の評価を受けた。 ・市民の森の竹をいただき飾り付けに用い、観察会では近隣公園なども回って地域の魅力を発信した。	・各利害関係者に対する複数の取組とテーマ関係の取組を行い、目標を概ね達成した。	・内部評価の「Y Park Star」で今年度以上の評価を受ける。 ・利用者に楽しんでいただくために、市民の森からいただいた間伐材を新しい用途で活かし、取組を発展させる。
業務運営2 (利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上)	・苦情や要望などについて、他公園の事例を踏まえて対応の検討・均一化をし、ニーズを管理運営に反映させる。 ・イベント等を実施し、スポーツ施設の利用者以外の利用者を増やす。	・公園に寄せられた苦情や要望、相談を随時公園管理本部に報告し、月に1回本部職員を招集して行う会議にて、他公園での事例の収集や、対応方法の検討・共有を行う。 ・アンケートや要望を反映した取組を1つ以上行い、利用者満足度の向上を行う。	・月に1度の会議にて、各公園の事例などを共有した。 ・駐車場前の園内誘導路に駐停車する車があり、通行の妨げになるため対応できないかと要望があったため、カラーコーンや看板を設置しスムーズな通行ができるように対応した。	・月に1度他公園の情報共有の会議を行ったほか、随時アンケートを行ったり、利用者の意見を取り入れることで目標を達成した。	・引き続き定期的なアンケートの実施や意見の記録を行い、随時管理運営に反映させる。
業務運営3 (人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応)	・公園管理事務所と公園管理本部で役割を分担し、円滑な管理運営を行う。 ・地震等の災害時に速やかに対応ができる体制を構築する。	・公園管理事務所と本部でそれぞれ月に1回行う会議で情報の共有や事例の紹介を行い、当グループが管理する公園内で均一な対応を行う。 ・災害時に迅速な対応ができるように、災害時の対応方法についてまとめた研修と、実際の対応訓練を年1回行う。	・月に1度、管理事務所・管理本部双方で会議を実施し、情報共有を行った。 ・地域の防災体制を踏まえて、利用者の誘導方法や飲料水の確保方法の確認、災害ベンダー機や災害用資材の使い方について研修を行った。	・会議の実施による情報共有及び都筑区の防災計画を踏まえた災害時の対応研修を行い、概ね目標を達成した。	・非常食や災害対応資材の購入・備蓄を今後も継続して行い、災害時などに対応できる体制の強化を行う。
人材育成・研修実施効果等	・定期的な研修などを通じて職員のレベルアップ(マルチスタッフ化)を図る。 ・他団体による公園管理運営の事例についての視察や研修を行い、より良い管理運営を目指す。	・新規雇用時に行う新規職員研修の他、月に1回行う定例会時に接遇や施設点検等の研修を行い、年間で計12回以上研修を行う。 ・横浜市などが行う研修会や講習会に公園管理本部の職員が参加し、他団体の取組や事例について情報収集を行う。	・新規雇用者向けの研修及び月1回の定例会時に研修を行い、年間で計12回の研修を行った。 ・本部職員が公園管理運営士の資格取得に取り組み、講習や試験を経て資格を取得。	・公園管理事務所現場職員に研修を行い、本部職員も他公園の事例の収集や資格取得に取り組み目標を達成した。	・月1回の研修を継続しながら、内容に応じて最新の情報に研修内容の更新を行う。

目標設定の視点	管理目標	目指す管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取組 (改善計画)
維持管理1 (施設の保守管理、補修計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・園内の施設の異常を日常的な点検を通じて早期に発見し、安全性を確保する。 ・発見した異常に関しては、軽微な段階での補修を行い、修繕費用の削減と施設の長寿命化に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の異常や劣化を日常点検の段階でいち早く見つけれられるように、公園職員に「横浜市公園施設点検マニュアル」を元にした研修を年1回行う。 ・看板の表示や施設の塗装の劣化に関する修繕を2箇所以上実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の異常や劣化の見分け方についての研修を11月に行った。 ・扉等の再塗装を3箇所実施。 ・庭球場の人工芝に劣化が見られたため、部分張替えを実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修や施設の塗装など、概ね達成できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・庭球場の人工芝の劣化が見られるため、年度後半に一部の部分張替えを行った。次年度前半に未完了部分の部分張替えを実施する。
維持管理2 (清掃、園地維持管理、災害対応)	<ul style="list-style-type: none"> ・近年の台風被害に備えた高木の維持管理を行う。 ・公園内の植栽、施設の維持管理作業において、事故防止策を講じ、利用者及び作業者の安全を守る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・台風による倒木被害等を考慮し、10m以上に大型化した樹木の剪定を行う。 ・年1回本部職員による実施状況の確認を行い、必要に応じて安全対策の改善を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重な緑陰になるため、緑陰が残るように配慮しながらクスノキの枯れ枝除去や透かしなどを行った。 ・12月に本部職員による点検を実施し、施設の不具合に関する対応の指摘などを受け、随時改善した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・剪定や点検・改善など概ね達成できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設が主なため、草刈頻度を増やすなど、芝や中低木に関してこまめな管理を継続していく。
収支 (修繕等、収入、支出)	<ul style="list-style-type: none"> ・収入の一部を利用者還元ができるように、収入を増やすとともに、支出の削減に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・購入時期が古く、修繕回数や費用が多い備品は、破棄や新品との入替を提案・実施する。 ・修繕などはなるべく公園職員で対応し、費用の削減を行う。 ・庭球場早期利用について7割以上の利用率を目指し、収入を増加させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事務用のホワイトボードなど、購入時期の古いものは随時破棄・入替や故障する前に代用品の準備を行った。 ・扉の再塗装などは公園職員で行い、外注費用の削減に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・早期利用については、開催予定期間が緊急事態宣言下で施設の利用自粛をお願いしている期間だったため、中止とした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他公園で実績のある花苗の販売等の事業を実施し、収入増加に努める。
経費削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・電気等のエネルギー消費量やゴミの廃棄量を削減する取組を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネルギー目的の自主事業を行う。 ・月に1度空調機の温度設定の確認・見直しを行うとともに、3カ月に1度フィルター等の清掃を行い、稼働効率を維持する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑のカーテンなどによる省エネルギー関係の取組を実施した。 ・空調機の温度設定の確認を確認したほか、フィルターの清掃を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネルギー関係の取組を行い、概ね目標を達成した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑のカーテンなどの省エネルギー関係の取組を継続する。

自主事業実施報告

施設: 都田公園

	事業名	目的・内容	実施時期	回数	収支状況	実施結果考察
1	テニス教室	スポーツ振興を目的として、児童向けのテニス教室を行う。	通年	76	369,600	稼働率の安定化と地域住民のスポーツ振興に貢献した。
2	サッカー教室	スポーツ振興を目的として、児童向けのサッカー教室を行う。	通年	44	93,600	稼働率の安定化と児童へのスポーツ振興に貢献した。
3	運動広場の一般開放	運動広場を無料で開放し、地域の子供たちの遊び場として提供した。	通年	7	0	新たな利用者層の誘致や、児童や親子連れの満足度向上に貢献した。
4	はまっ子ユーキの販売	自宅などでの緑化ニーズへの対応として、窓口ではまっ子ユーキの販売を実施した。	通年	—	0	近隣に畑が多いなどの立地を活かし、来園する機会の増加に貢献した。
5	鯉のぼりの掲揚	鯉のぼりを掲揚し、季節感を演出する。	4月～5月	1	0	園内の季節感の演出として、景観性の向上に貢献した。
6	グリーンカーテン	窓にグリーンカーテンを設置し、建物への蓄熱などを抑える	5月～9月	1	-3,500	景観性の向上と建物への蓄熱低減に貢献した。
7	自然観察会	公園や周辺の市民の森で野生の草花の観察をする。	5月 10月	2	0	アンケートに開催継続要望があるなど、人気のイベントとなった。
8	七夕飾り	利用者に記入してもらった短冊を竹へ飾りつけて展示した。	6月～7月	1	-2,970	児童が来園する機会となり、満足度向上に貢献した。
9	プランタービオトープの設置	管理棟脇に生き物の住処としてプランタービオトープを設置。	6月～	—	-4,000	緑地が少ない公園の中の新たな生き物の生息場所となった。
10	昆虫観察会	セミやバッタなどの園内で見られる身近な昆虫を採取し、紹介や解説を行った。	8月	—	0	児童対象の内容にし、生き物に触れる機会を提供した。
11	ヨガ教室	大人の個人向けヨガ教室を開催した。	10月	1	-5,500	講師による専門的な指導のもと、近隣住民の健康増進に貢献した。
12	ハロウィンイベント	季節のお楽しみイベントとして、児童対象にクイズとお菓子つかみのお楽しみを実施。	10月	1	-5,891	普段来ない利用者誘致を目的に行い、多くの児童が訪れ好評となった。
13	昔遊び体験	竹ぼっくりなどの遊び道具を作成し、運動広場一般開放の際に遊び道具として貸し出した。	10月	—	-100	竹の間伐材を使って遊び道具を提供し、利用者満足度の向上に貢献。
14	新年を迎える寄せ植え教室	草花に興味を持ってもらうため、寄せ植え教室を行った。	12月	1	-3,055	継続開催の希望があるなど、人気の取組となった。
15	大学社会教育実習受け入れ	市内の大学の社会教育実習を受け入れ、管理業務の体験してもらった。	1月	1	0	公園に対する理解を深めてもらい、公園に愛着を持ってもらった。
16	野鳥観察会	公園を中心に散策しながら、身近に見れる野鳥の紹介・解説を行った。	2月	1	0	周辺の生物相も「借り」ながら、自然関係のニーズに対して貢献した。
17	交通誘導員の配置	入庫待ちなどにより近隣に迷惑がかからないよう、利用者が多い日に誘導員を配置した。	随時	—	0	スムーズな車両の出入りに努めたことで、路上駐車等の削減に貢献した。
18	野鳥用巣箱	生き物の住処の提供として、園内の高木に巣箱を設置。	通年	—	0	緑地が少ない公園の中の新たな生き物の生息場所となった。
19	公園のステキ化	景観性向上のため、レストハウスに季節の飾りを設置した。	通年	—	0	レストハウスの景観性向上に貢献した。
20	近隣小学校へのボール寄付	公園で使用し廃棄予定のテニスボールを、机の突起などのカバーとして近隣学校へ寄付。	通年	—	0	地域と連携しながら廃棄物のリサイクルを行い、処分量削減に貢献。

※ 収支状況は開催(実施)の実費収支のみで、準備や打ち合わせ時の準備費及び労務費は含まれていません。

他6件

利用者アンケート実績

施設:都田公園

回答方法	回答数	備考
イベント	25	—
イベント以外	74	—

年齢層

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
4	3	8	22	21	17	18	7

住所

市内	市外	市外の例
95	4	記入なし

公園やイベントを知った方法

公園ポスター	ホームページ	区の広報	知人から	その他
20	21	10	49	0

公園の利用頻度

毎日	週1~2回	月1~2回	年1~2回	数年に1回	初めて
2	30	37	10	1	20

来園手段

徒歩	自転車	バイク	自家用車	バス	電車	その他
33	29	11	23	0	4	0

来園目的

散歩	休息	自然観察	子供と遊ぶ	イベント	運動・スポーツ	その他
17	3	3	2	14	75	0

使用した場所

テニスコート	運動広場	レストハウス	多目的運動広場	その他
59	24	22	7	0

満足度について

施設の清潔さについて

満足	普通	不満	わからない
45	38	3	16

施設の利便性について

満足	普通	不満	わからない
42	46	5	9

安全性について

満足	普通	不満	わからない
66	26	0	8

公園内外の案内について

満足	普通	不満	わからない
53	37	2	7

植栽の管理状態について

満足	普通	不満	わからない
65	26	0	7

イベント、催しについて

満足	普通	不満	わからない
19	38	0	37

売店、飲食サービスについて

満足	普通	不満	わからない
16	57	2	24

職員の対応について

満足	普通	不満	わからない
67	27	0	5

総合満足度について

満足	普通	不満	わからない
60	35	1	4

再来園の希望

また来たい	もう来ない	わからない
91	0	8

※ 一部項目では複数回答があったため、合計値が回答数を上回る項目があります。

研修実施報告

施設: 都田公園

	実施日	研修名	内容及び効果
1	R3.4.19	個人情報取り扱いに関する研修	個人情報保護法の改正に伴う変更事項の説明や取り扱いの注意点。数日に分けて実施。
2	R3.5.17	刈払機の取り扱いについて	刈払機と刈込機の使用や保管の際に注意すべき事項についての研修。
3	R3.6.21	夏の健康管理・熱中症対策について	夏の作業時における体調管理の方法、熱中症になった時の対応方法。
4	R3.7.20	害虫(ケムシ)防除の方法	公園で発生しうる害虫の見分けや対応方法、応急処置に関する研修。
5	R3.8.16	応急手当の方法とAED使用方法について	捻挫などの基本的な怪我に対する応急処置や、AEDの使い方に関する研修。
6	R3.9.21	拾得物・残置物取り扱いマニュアル	園内での拾得物や遺失物、不法投棄などに対する対応方法や考え方の研修。
7	R3.10.18	地震発生時の対応について	地震発生時の自動参集や被害に対する一時対応、園内危険個所の確認などに関する研修。
8	R3.11.15	巡視ルートとハザードマップの点検について	巡視時の注意点や同時に行う日常点検について素材別に確認ポイントを共有。また、ハザードマップを元に危険個所の意見交換を実施。
9	R3.12.20	緊急時の対応について(事故・気象災害)	事故や気象災害時の緊急対応の仕方についての研修。
10	R4.1.17	接客・顧客満足について	利用者に対する接客や苦情に対する対応方法についての研修。
11	R4.2.21	公園管理業務について	維持管理業務や利用者対応等、公園管理業務全般の内容や注意事項に関する研修。
12	R4.3.22	災害時の対応について(災害ベンダー・非常食の備蓄など)	災害時に使用する災害ベンダー機や備蓄している非常食、資材の確認と使い方の研修。避難者を地域防災拠点へと誘導する方法などを周知。